

授業科目 耳鼻咽喉科学

【担当教員名】 中野雄一	対象学年	1	対象学科	言語
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【概要及び学習目標】

概要

五感のうち聴覚・嗅覚・味覚などの感覚に加え平衡覚さらには発声、呼吸機能にも深く関与する耳鼻咽喉科領域は文化的生活に密着した科目である。耳、鼻、口腔・咽頭、喉頭、気管・食道に分けてそれぞれの構造と機能、検査、疾患について治療を含め概説する。

学習目標

上記耳、鼻など各部門についての概要をきちんと把握し、要点を整理、学習する。

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1～3	耳科学	1) 難聴 2) めまい 3) 顔面神経麻痺	講義
4～5	鼻科学	4) 鼻副鼻腔領域の解剖 5) 鼻副鼻腔の疾患	同上
6～7	口腔・咽頭科学	6) 口腔・咽頭領域の解剖 7) 口腔・咽頭の疾患	同上
8～10	喉頭科学	8) 解剖 9) 検査 10) 嚥声を呈する疾患	同上
11～ 15	気管・食道科学	11) 気管・食道の解剖 12) 気管の疾患 13) 食道疾患と嚥下障害 14) 検査と診断法 15) 嚥下障害を呈する疾患	同上

【評価方法】

出席状況と定期試験から評価する。

【履修上の留意点】

特になし。

【使用図書】

教科書・参考書別	書名	著者名	発行所	発行年・価格・その他
参考書	新耳鼻咽喉科・頭頸部外科学Qシリーズ	市川銀一郎	日本医事新報社	1998年・2,800円